

## 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 北海道予選会

### 開 催 要 項

- 1 大会名 2024年度全日本オールドタイマーアイスホッケー大会北海道予選会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
- 4 主 管 釧路アイスホッケー連盟
- 5 後 援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会 釧路市 釧路市教育委員会
- 6 開催期日 令和7年2月1日(土)～2日(日)
- 7 開催場所 釧路アイスアリーナ  
〒084-0806 釧路市鳥取大通3丁目6-33 TEL0154-54-2345
- 8 参加資格
  - (1) 令和6年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手とする。
  - (2) 地区を代表する単独チームとする。ただし、O-70で参加選手が満たない場合は選抜チームとしての参加を認める。
  - (3) 本大会に参加するチームは、本年度内事業として開催される全日本オールドタイマーアイスホッケー大会に参加できるチームに限る。
  - (4) 出場資格を得たにもかかわらず全日本オールドタイマーアイスホッケー大会の参加を棄権した場合は、競技事業委員会において参加権利はく奪を含む追加懲戒処分を課す。
  - (5) 参加地区の制限は、O-50・O-60共に札幌・苫小牧・帯広・旭川・釧路の各5チーム及びO-70とする。
  - (6) 試合登録選手数はGK1名を含む11名以上とする。
  - (7) O-50の選手は男性1975年(昭和50年)3月31日以前生まれ、女性は1985年(昭和60年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (8) O-60の選手は男性1965年(昭和40年)3月31日以前生まれ、女性は1975年(昭和50年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (9) O-70の選手は男性1955年(昭和30年)3月31日以前生まれ、女性は1965年(昭和40年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (10) O-70の特例措置として、男性1955年(昭和30年)4月1日から1958年(昭和33年)3月31日までに生まれた者、女性は1965年(昭和40年)4月1日から1968年(昭和43年)3月31日までに生まれた者についても参加を認める。
  - (11) 選手のエントリーはO-50、O-60、O-70のいずれかとし両方へのエントリーは認めない。
  - (12) 外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。

## 10 競技規則

- (1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。  
その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は 2 名 (GK 除く) までとする。同時に 3 名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する (ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏の GK 制限区域に関する規則を除く。) I I H F 競技規則に基づく。
- (12) ストッキングの色は同系色とすることを義務付ける。
- (13) ユニフォームは完全にパンツの外側に着用し、タイダウンストラップで常にパンツに適切に固定すること。
- (14) タイムアウトはない。

## 11 競技方法および順位決定方法

- (1) O-50、O-60、O-70 共にトーナメント戦方式で順位決定戦を行う。(最低 2 試合保障)
- (2) 2019 年度の成績に基づきシードする。
- (3) 競技時間は各ピリオドロス込み 15 分、練習 5 分、インターバル 3 分とする。
- (4) 第 3 ピリオドを終了して同点の場合は、1 名ずつのタイブレイク方式の PSS によって勝敗を決する。(整氷は行わない。)

## 12 参加申込方法と締切り期日

- (1) 以下の 2 点を、(正) (一財)北海道アイスホッケー連盟・(副) 釧路アイスホッケー連盟 へ電子メールにて送信すること。  
道ア連ホームページよりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。  
チームのユニフォーム写真 J-PEG データ。
- (2) エクセルデータに入力後、正・副 1 枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送

すること。

(3) 申込先

【正】(一財)北海道アイスホッケー連盟

〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp

【副】釧路アイスホッケー連盟

〒084-0906 釧路市鳥取大通2丁目4-2号

TEL / FAX 0154-51-7591 kihf@hb.tp1.jp

(4) 締切期日 令和6年12月23日(月)必着

13 参加料

- (1) 1チーム 80,000円を大会開催決定(12月24日予定)後1月10日までに大会事務局に納入する。大会開催決定以前には振り込まないこと。申し込みをしたのかかわらず参加料を期間内に納入しなかった場合は、棄権による罰則に準じる。

(振込先)北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567

一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立功一

- (2) 参加料は返却されることはない。

- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

14 開・閉会式ならびに監督主将会議

- (1) 開会式ならびに監督会議は、行わない。

- (2) 閉会式は決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。

15 棄権による罰則

申し込み締め切り後、一般財団法人北海道アイスホッケー連盟(主催連盟)に、その理由を添えて通知すると同時に、不参加料金(参加料金と同額)を納入すること。未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会へ出場は認められない。

16 その他

- (1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により決定する。

- (2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。

- (3) 大会参加チームは、必ずスポーツ障害保険等に参加し、そのコピーを試合前に大会本部に提出すること。

- (4) 公式練習は行わない。

- (5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱

う。なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。

大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。

大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。